

「市民的能力のための 社会スタディ」

2013

複雑化する現代社会を生きる市民として知っておくべき問題や
考えるべきテーマについて多角的に取り上げます。

■第1回 8月30日(金) 小研修室1 13:30~15:30

「少子高齢時代の年金問題」

～生活保護基準より低い基礎年金や専業主婦の3号年金制度など日本の年金問題を考える～

講師：松田宣子さん（フリージャーナリスト）

■第2回 9月17日(火) 小研修室1 13:30~15:30

「女性の政治参画」

～クォータ制およびアファーマティブアクションをめぐって～

講師：山内幸雄さん（山梨学院大学法学部政治行政学科教授）

■第3回 10月22日(火) 中研修室 13:30~15:30

「一票の格差問題を考える」

～各地で相次ぐ違憲判決を踏まえて～

講師：鈴木敦さん（山梨学院大学法学部法学科専任講師）

■第4回 11月7日(木) 小研修室1 13:30~15:30

「社会心理学の視点から考えるワーク・ライフ・バランス」

講師：大高瑞郁さん（山梨学院大学法学部政治行政学科准教授）

■第5回 11月21日(木) 中研修室 13:30~15:30

「女性であることと男性であること」

～セクシャルマイノリティと同姓婚問題～

講師：清水知佳さん（山梨学院大学法学部政治行政学科専任講師）

●一般：80名《男女問わず》 ●受講無料

●会場：甲府市朝気1-2-2 山梨県立男女共同参画推進センター 研修室

●お申し込み方法：電話、FAX、E-Mail にてお申し込み下さい。

Tel:055-235-4171 fax:055-235-1077 danjo-c@yamanashi-bunka.or.jp

主催：山梨県立男女共同参画推進センター、山梨学院生涯学習センター

共催：山梨県女性議員の会、政策研究会「甲斐」、21世紀やまなし女性会議

★無料託児あり
(3ヶ月～就学前)
3日前までに要予約

「市民的能力のための社会スタディ」 2013

8月 30日(金) 13:30 ～15:30	《専門講義》 「少子高齢時代の年金問題」 ～生活保護基準より低い基礎年金や専業主婦の3号年金制度など日本の年金問題を考える～ 講師:松田宣子さん(フリージャーナリスト) 経済成長の動向と労働力、女性の労働市場への進出が鍵を握る年金問題。女性が活躍し、子どもを産み、育てやすい国の実現は可能なのか?平均して男性より低い女性の年金や3号問題など、少子高齢化社会の年金の問題点を探ります。
9月 17日(火) 13:30 ～15:30	《専門講義》 「女性の政治参画」 ～クォータ制およびアフーマティブアクション(ポジティブ・アクション)をめぐる～ 講師:山内幸雄さん(山梨学院大学法学部政治行政学科教授) 女性が議員になるのはかなり難しいのが現状。しかし、時代は、女性の政治参画を要求しています。女性に一定数の割当枠を設けて立候補を容易にするクォータ制をはじめ、日本にはまだ導入されていない諸外国の進んだ取り組み(アフーマティブアクション=ポジティブ・アクション)の事例を紹介し、それらの日本における実現の可能性を探ります。
10月 22日(火) 13:30 ～15:30	《専門講義》 「一票の格差問題を考える」 ～各地で相次ぐ違憲判決を踏まえて～ 講師:鈴木敦さん(山梨学院大学法学部法学科専任講師) 2011年3月の最高裁判決を受け、国会は小選挙区定数を「0増5減」する選挙制度改革法を成立させましたが、2012年の衆院選には適用されずに、格差は拡大しました。それに対して起こされた裁判では、各地で違憲判決が相次ぎ、今までにない選挙無効判決までもが見られるようになりました。この一連の「投票価値の平等」をめぐる問題について、掘り下げて考えたいと思います。
11月 7日(木) 13:30 ～15:30	《専門講義》 「社会心理学の視点から考えるワーク・ライフ・バランス」 講師:大高瑞郁さん(山梨学院大学法学部政治行政学科准教授) ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)について、社会心理学の視点から、その実現状況をどのように捉えることができるのか、また、更なる実現に向けて私たちに何ができるのか、について考えます。
11月 21日(木) 13:30 ～15:30	《専門講義》 「女性であることと男性であること」 ～セクシャルマイノリティと同姓婚問題～ 講師:清水知佳さん(山梨学院大学法学部政治行政学科専任講師) 日本ではセクシャルマイノリティの問題は性同一性障害という側面を中心に語られてきました。一方、最近、米英において、同性同士でも従来の婚姻と同じ権利を認めるべきという判断が出ました。この問題について様々な角度から解説します。